

戸澤 采紀

Saki Tozawa

ヴァイオリンリサイタル

世界が息を呑む、
圧倒的なスケール感！



with
北端祥人
(ピアノ)
©サトウジュン

Program

シューマン：ヴァイオリンソナタ第1番
シューマン／ブラームス／ディートリヒ：F.A.E.ソナタ
ウェーベルン：4つの小品
ブラームス：ヴァイオリンソナタ第3番

2026. 8.18 (火) 19:00開演 (18:30開場) めぐるパーシモンホール 小ホール

全席指定 一般 ¥4,500 学生 (U24) ¥2,000 (税込)

〈チケット取扱い〉

オフィス諷雅 <https://www.officefuga.jp/> 03-5778-5288 (電話受付平日9:30~17:00)

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp> ◎イープラス <https://eplus.jp> ◎めぐろパーシモンホール チケットセンター 窓口販売のみ(10:00~19:00)

主催：福丸音楽舎 共催・お問い合わせ：オフィス諷雅 ticket.officefuga@gmail.com

一般発売 4/25⁺

その先の歩みの10年へ

2016年の日本音楽コンクールで第一位をいただいたあと、本格的に演奏活動をし始めてから10年が経とうとしています。その中で、でき得る限り継続的に取り組んできたリサイタルは単なる演奏の機会ではなく、自分にとって、音楽家として歩いていく道の指針のような意味合いを持ちます。企画、プログラミングから沢山の方々に支えられながら、今回もまた、自分が日々経験したことをアイデアとして昇華し、それを音として実現する空間を皆さまと共有できるチャンスが訪れること、心から嬉しく思います。是非、会場でお待ちしております。

————— 戸澤 采紀

戸澤采紀(ヴァイオリン)

東京都出身。6歳よりヴァイオリンを始め、15歳で第85回日本音楽コンクール最年少優勝。東京藝術大学、リューベック音楽大学を経て、2024年10月よりベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミーに在籍。あわせてベルリン芸術大学修士課程(ノラ・チャステイン氏クラス)に在学中。これまで、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第2位(最高位)、ポセール財団コンクール優勝、ペーター・ローネフェルト賞コンクール優勝、インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリストなど、数々の国際コンクールで優勝・入賞を重ね、注目を集めている。ローザヌ室内管弦楽団、リューベック・フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団など国内外のオーケストラと共演。浜離宮朝日ホール、トッパンホールにてリサイタルを開催し、好評を博す。ヴァイオリンを玉井菜採、ジュラルム・プーレ、保井頌子、ドンスク・カン、堀正文、ダニエル・ゼベックの各氏に、室内楽を原田幸一郎氏に師事。マスタークラスにて、レオニダス・カヴァコス、ヴァディム・レーピン、アナ・チュマチェンコら各氏の薫陶を受ける。クフモ室内音楽祭オレグ・カガンメモリアルファンダスカラシップ受賞。江副記念リクルート財団第48回奨学生。2019年度東京藝術大学宗次徳二特待奨学生。2021年度青山音楽財団奨学生。2023年度RMF奨学生。2023年度第33回青山音楽新人賞受賞。2023年度第33回出光音楽賞受賞。2022年1月、デビュー盤「戸澤采紀 IN CONCERT」をリリース、レコード芸術誌にて特選盤を受賞。テレビ朝日「題名のない音楽会」、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」、NHK-FM「リサイタルノヴァ」への出演など、メディアでの注目度も高い。使用楽器は、文京楽器協力のもとBeare's International Violin Societyより貸与されているMatteo Goffriller。



© Kano Hayasaka



©サトウジュン

北端祥人(ピアノ)

大阪府出身。第6回仙台国際音楽コンクール第3位、第9回リスト国際ピアノコンクール(ドイツ・ワイマール/バイロイト)特別賞をはじめ、国内外において数多くの賞を受賞している。京都市立芸術大学、同大学院を首席で修了後、渡独しベルリン芸術大学修士課程ソリスト科、および同大学室内楽科を修了。ソリストとしてリサイタルに加え、東京フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、京都室内合奏団、東京混声合唱団などと共演、室内楽奏者としても多くの音楽家から絶大な信頼を寄せられている。また、守重結加と組んだYpsilon Piano Duoでも積極的に活動中。近年では東京・春・音楽祭、せんくら(仙台クラシックフェスティバル)、びわ湖の春 音楽祭、霧島国際音楽祭など日本各地の音楽祭や、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」への出演に加え、多数の録音・プロジェクトに参加する等、活動の幅を広げている。これまでに佐々木弘美、大川恵未、棕木裕子、上野真、マルクス・グローの各氏に師事。現在、東京音楽大学非常勤講師、東京藝術大学弦楽科伴奏助手として後進の指導にあたっている。

※未就学児の入場はお断りしております。※曲目・曲順、共演者などやむを得ず変更させていただきます場合がございます。※公演中止以外での払い戻しは行っておりません。※他のお客様のご迷惑となると判断された場合、ご退場いただく場合がございます。

めぐろパーシモンホール

〒152-0023 東京都目黒区八雲1丁目1-1 TEL:03-5701-2924

【ホールまでの行き方】

東急東横線の都立大学駅改札を出て、左へ進むと目黒通りに出ます。目黒通りの都立大駅前交差点を渡り、そのまま柿の木坂通りを直進します。天神坂を登ると、めぐろパーシモンホールに到着します。(徒歩7分) *道沿いの街路灯に貼ってある、めぐろパーシモンホールのロゴマークシールを目印にお越しください。*駐車場の台数が非常に少ないため、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

